

# 磐城時報

日六十月 夕刊

福島縣磐城郡平町郵便局  
印刷所 人岡田 印刷  
印刷所 加納活版所  
福島縣石城郡平町郵便局  
發行所 磐城時報社  
一部金銀一ヶ月分  
廣告料一ヶ月分五十銭  
印刷部 電話掛金五十銭  
日刊（日曜）休刊

## 悲惨な成績で 閉鎖した四倉繭市場

### 取引総額三萬七千圓で 昨年より七萬五千圓減

四倉繭市場は既報の如く昨十五十貫の減で金額は七萬五千圓の日を以て取引を打切つたが、最減で悲惨な成績であつた。繭價終日の取引は僅か七十貫で最高は本年は最高三圓三十三銭で昨年三圓、最低二圓一銭、平均二圓の最高四圓六十八銭に比べると七十八銭であつた。本年の秋繭一圓四十三銭の差があり、最低は取引額は一萬四千六百七十貫三本年一圓五銭で昨年は二圓、平均で、この金額三萬七千七百七貫均価格は本年は二圓六十八銭、二十四圓四十四銭。昨年の二萬九千九百九貫は三圓八十三銭であるから千三百六十一貫四百三十丸、十一圓十五銭の大差があつたわけに比較すると數量に於て一萬五

## 積載量以上を運ぶ トラックを嚴罰

### 平土木監督所長から 三警察署に依頼

石城郡内の貨物自動車業者は千二十三圓九十三圓で期間外一の最高積載量が大体一噸内外六千二百二十圓で滞納二萬八千九百四十三圓十一錢、人員五千五百五十五名である。

## 男の甘言に乗つて 踏み躪られた娘

### 地獄で佛の救ひ主は 前科七犯の曲者

石城郡飯野村大字小泉農林登茂市中區東郊通盜賭博前科七犯吉三女とみい(二〇)は三年前に山本捨吉(四二)が聞きつけ表面寮出し平町南町大工職瀬谷虎雄親切を装つて平町迄連れて行つ(二三)と同様してゐたが昨年十月二十五日午後平町に來り一月二十一日瀬谷の甘言によつて驛前松崎屋旅館に宿泊山本は情て妹と稱し名古屋市東區大曾根夫瀬谷に旅費その他で百圓を出町の料理店和田勝造方へ前借自せと恐喝し更にとみいの父母に二十圓で酌婦に賣渡されその旅費四十圓を拂はねばこの女を後瀬谷のため前後二回前借踏倒他に賣渡すが前借詐欺で訴へしを強ひられ結局三百圓の借金をかすると恐喝してゐるのを平町が出來たので煩悶してゐたが同署佐々木巡査が探知し目下山本

## 江名、仲作兩漁港 げふから浚渫開始

過般の暴風雨で欠潰した江名町明後十七日と變更したるが同及び仲の作兩漁港は十五日小林山は往時藩主安藤公が松茸の止山と稱し一般の採取を禁止したる有名の處にして平窪村長之口有林に密生し約壹百貫以上と言はれてゐるから獲物が豊富であらうと察せられてゐる。會費一圓にして酒・肴、辨當付にて歸村小學校で眞綿講習會を開催中であるが講習生は八十余名である。

## 石城町村長會

石城郡農會中堅農民講習生八十名は十六日午前七時から柴田技手引卒の下に四臺の自動車に分乗水戸農事試験場その他を視察のため出發した。

## 柔道有段者會

柔道有段者會主催、二段審査觀世流同好者よりなる研議會案は來る二十一日午前十時から縣立双葉中學校内において開催されるが審査員は左の如く、希望者は來る十七日までに申込まれた。

## 平觀世流研議會

平觀世流同好者よりなる研議會案は來る二十一日午後六時から五丁目吉田屋で開く番組左の如し、一、橋辨慶、二、熊坂、三、攝待、四、斑女、五、阿漕、番外、獨吟、仕舞、優勝旗披露、御詠歌大會

## 衣類専門の大泥 飲食店で捕はる

宮城縣加美郡色麻村生れ當時住村屋に登樓中を張り込み中の平窪村小名宿駐在布巡査に逮捕所不定無職前科四犯笠原秀吉(二八)は去月中小名宿町料理店郷喜一方から衣類二十點、去る七日は平町八幡小路平窪裁判所高木書記宅から衣類數點を窃取した外衣類専門に郡下各地を荒しましむる十六日朝仙臺方面へ高麗日を以て會員を募集し山を一つ飛びせんとす勿來縣から列車に解放の豫定の處折返し平窪に乗り込んだが泉驛前料理業大

## 町税納入成績

平町去月未現在の町税納入状況をみると賦課六萬九千九百八十九圓十四錢(人員二二九九一名)九圓十四錢(人員二二九九一名)に乗り込んだが泉驛前料理業大

## 平窪村の 松茸狩り

平窪村の松茸は十四日、日野氏會遊記念碑は二十五日竣功するの、發起人側では來月三日の明治節正午から盛大な建碑除幕式を舉行する。碑は高さ七尺四寸五分、厚さ一尺五分、重

## 藤原川の 改稱運動

石城郡磐城村に源を發して小名宿町で太平洋に注ぐ藤原川は昔は玉川と呼んだもので新古今集夕されば沙風越して陸奥の野田の玉川千鳥なくなり能因法師續古今集には來る人もなごその關の呼ぶ鳥こひて別る、野田の玉川俊成卿など歌はれた時節の風流を競ふ雲上人の間にあこがれの的であつたが、かうした立派な由緒深い名がありながら明治の末頃から縣や内務省で藤原川改修工事など飛んでもない名稱を用ひはじめ今日にいたつたのは甚だ面白くない關係町村殊に玉川村有力者の間に昔をの運ま、の玉川と改稱しようとの運動が起り改修工事の關係から縣及び内務省へ陳情すべく準備が行はれた度縣議野崎滿藏氏は現に玉川村長で同村の齋藤三代治氏好都合だと同村の齋藤三代治氏

## 眞綿講習會

眞綿講習會 大浦村々農會では昨十五日より五日間同村小學校で眞綿講習會を開催中であるが講習生は八十余名である。

## 種牝馬検査

種牝馬検査は十五日午後一時から杜馬検査は十五日午後一時から平町團休事務所側で行つたが受檢七頭中六頭合格した。

## 大町桂月氏の 記念碑

磐城郡馬込夏井川上流川前村の龍馬の渡りに建設中の大町桂月氏會遊記念碑は二十五日竣功するの、發起人側では來月三日の明治節正午から盛大な建碑除幕式を舉行する。碑は高さ七尺四寸五分、厚さ一尺五分、重

## 御詠歌大會

御詠歌大會 四倉町通照支支部は昨十五日午後一時より同町如來寺にて優勝旗披露の御詠歌大會を開催したが出席者五十余名で盛會。

## 平窪村の 松茸狩り

平窪村の松茸は十四日、日野氏會遊記念碑は二十五日竣功するの、發起人側では來月三日の明治節正午から盛大な建碑除幕式を舉行する。碑は高さ七尺四寸五分、厚さ一尺五分、重

靴!は

御撰擇下さい……

◎本冬の流行の型

▲常に新型と製作の念入  
▲耐久本位。弊店へ御用命を

佛國原料……ボツクス短靴……六、〇〇より  
米國製品……キツト短靴……一〇、〇〇より  
▲各種變り型豊富

◎實用學生靴

流行の王座。ローダース短靴……八、〇〇より  
同製 ボツクス 短靴 五、〇〇  
編上靴 六、〇〇  
女靴 五、〇〇より

平町田町

大塚製靴部  
運動具部  
電話七十七番

和洋銅鐵金物問屋

久金屋商店

諸橋久太郎  
電話九九番

吸入用酸素II純度99%

度量衡

モノサシ  
マス  
ハカリ

器量器

体温器  
寒暖計

●秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス

●寫眞機  
材料一式

關内藥局

電話四〇番

磐城名物

北海屋の

もち餠

箱入二十錢より

平町二丁目  
北海屋商店  
電話三八八番

理想的強壯榮養料

血肉トローゼ

高級滋養劑で味甘く女子供も喜んでのめる。

適 血少なく顔色悪き人、胸おどろ  
應 心臓弱き人、大病又は産後の衰  
症 弱、過勞疲勞又は天性虛弱者  
小兒の榮養不良  
特に病氣見舞には最的品

特約店 大平屋藥店  
平町一丁目 電話六四二番

うなぎ

蒲焼

松本樓

電一一三

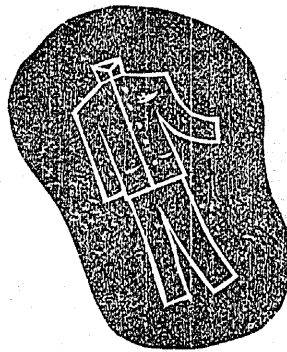
出前迅速

耳鼻咽喉科 門專

病室完備・自炊の便あり  
平町南町  
大和田醫院  
電話一七〇番

小学生用(長ズボン付)  
A ..... 90  
B ..... 1.10  
特製品 ..... 2.35  
中学生用  
特製6號 ..... 3.50  
御注文(特上) ..... 6.30

ふかや洋服店 平三 電208



黒小倉通學服賣出

一望秋色

さあ御召替です  
なかやには皆様の御満足の  
得る品が何時も澤山揃へて  
御座ります。

病室完備

平町南町

光線科

上田外科醫院  
電話一二九番

かまぼく製造  
折詰屋

た物業用  
さつま揚  
吉原揚

建築材料の御用命は

今一番勉強の當店へ

銘材木一  
建築材料式 余織田材木商店  
平町紺屋町  
電話四六〇番

10日 検査機  
検査新 お宅の体温計は?  
体温計の検査日です

●正確な体温計を御使用下さい  
●毎月十日の検査日御利用下さい  
計量器 指定販賣人 西村屋藥局  
電話三番

店主が	連れて	る	正	正	正
店員を	行かれ		シ	シ	シ
			キ	キ	キ
			酒	喫	食
			場	茶	堂

平・田町  
レストランサロン  
電三五二